

車椅子座位時の座圧分布に影響する姿勢、体格、体圧分散用具の検討 診療記録調査実施のお知らせ

この度、淑徳大学看護栄養学部飯坂研究室では標記の研究を実施することとなりました。本調査はこれまでの施設利用者の診療記録を用いた研究であり、新たにご本人に対する調査が生じるわけではありません。

以下の内容について、診療記録の情報提供のご協力が難しい場合には、施設のスタッフにお申し出ください。なお、情報提供を拒否される場合にも、不利益を受けることは一切ありません。

1. 研究の名称及び当該研究の実施について研究機関の長の許可を受けている旨

「車椅子座位時の座圧分布に影響する姿勢、体格、体圧分散用具の検討」の実施については、「淑徳大学看護大学倫理審査委員会」承認（承認番号 F17-01）を受けて実施するものです。

2. 研究機関の名称及び研究者の氏名および利益相反

所属機関：淑徳大学看護栄養学部

研究代表者：飯坂真司（淑徳大学看護栄養学部）

研究者：田中秀子（湘南医療大学保健医療学部看護学科）

共同研究者：宇佐美早苗，日比野真吾（住友理工株式会社）

本研究は、住友理工株式会社との共同研究です。住友理工株式会社と研究者とは共同研究契約を締結し、研究費の寄付を受けて実施されます。研究参加者の金銭的負担はございません。

3. 研究の目的

車椅子に座っている時には、座面から臀部に一定の力を受けます。この力を座圧と呼び、座圧が高すぎる状態で長時間座っていることで、床ずれ（褥瘡）が発生しやすくなります。本研究では、要介護高齢者と健常人を対象に、車椅子に座っている時の座圧を適切に低下させるための、姿勢や体格、体圧分散用具の種類を検討することを目的としています。本研究の結果は、座圧分布測定をもとにした適切な体圧分散を促すシーティング技術、患者教育の基礎データとなります。

4. 研究の方法及び期間

1) 研究デザイン：後ろ向きコホート研究（これまでの診療記録を用いた研究）

2) 対象：本施設入所中に座圧分布を測定した利用者の診療記録。

既に退所された方の当時の記録も含まれます。

3) データ収集期間：各施設の調査開始日から過去5年間の診療記録より収集します。

4) データ収集場所：本施設

5) 収集するデータと方法：以下のデータを診療記録より収集します。

①センサーシートを用いた座圧分布

・入所時など定期的に車椅子上で測定しているデータです。

②測定日から調査日までの褥瘡発生状況

・褥瘡発生日、褥瘡発生部位、褥瘡の状態（DESIGN-R）

③血液生化学検査データ

・アルブミン、CRP、BUN、クレアチニン、総コレステロール、Na、K、赤血球数、ヘモグロビン値

④身体機能、属性に関する項目

・褥瘡危険因子、機能的自立度 FIM、日常生活機能 ADL、

麻痺・拘縮・変形、基礎疾患、年齢、性別

⑤褥瘡予防ケア

・座圧分布測定時に使用していた車椅子、クッション、その他体圧分散用具

⑥栄養状態に関する項目

・身長、体重、BMI

5. 研究協力の任意性と撤回の自由

本研究へ協力はあなたの自由意志で決定されます。あなたまたはご家族より撤回の御連絡をいただいた場合に研究参加を取り消すことができます。

6. 研究協力への強制力が働かないようにするための配慮

本研究に協力しなくても、施設内の日常ケアにおいて、不利益を受けるようなことはありません。ご本人が意思表示できない場合には、家族などの代理人による撤回に対応します。

7. 研究中に知り得た情報の扱い

本研究中に知り得た情報は、研究チームおよびあなた以外の第三者には原則公開しません。共同研究の住友理工株式会社には、座圧分布画像の分析を依頼しますが、それ以外の個人を特定できる情報については提供しません。また、研究目的外に研究データ、結果を転用する予定はありません。

8. 個人情報の保護と得られたデータの扱い

氏名・住所等の個人を特定できる情報については収集しません。調査票や画像データにはIDのみを記載し、管理します。ただし、問い合わせの際に対応するため、記号をもとに戻し、どの対象者のデータかわかるように対応表を作成します。匿名化は本施設内にて実施します。

座圧分布の画像などの電子データは淑徳大学内または住友理工株式会社の鍵のかかる一室にある、インターネットに繋がれていないパスワードロックのかかるスタンドアローンのパソコンに保管します。対象施設から淑徳大学、淑徳大学から住友理工株式会社への画像データの移動には暗号化機能のついた外部記憶媒体を用い、個人情報が流出しないようにします。調査票は淑徳大学看護栄養学部2-32号室内の鍵付きの棚に保管し、部屋外に持ち出しません。ID対応表は調査票とは別に対象施設内に施錠保管します。

以上のデータは研究結果および成果を公表したのちに、完全に削除します。破棄の時期は2026年12月を予定しています。

9. 研究の安全性および有害事象が生じた場合の対処

診療録を用いた後ろ向き研究であるため、危険性、有害事象はありません。

10. 研究結果・成果の公表

本研究の成果は、匿名性を遵守した上で学会や学術雑誌で公表します。

12. 研究対象者及び関係者からの相談等への対応

研究に関する疑問や相談はいつでも遠慮なく下記へ連絡ください。

<問い合わせ先>

淑徳大学看護栄養学部：飯坂真司

電話：043-305-1888（飯坂：内線374）

e-mail：iizaka[dot]tky[at]gmail.com * [dot]は. [at]は@に変換してください

住所：千葉市中央区仁戸名町673